

令和 7 年 10 月 3 日

土砂埋没車両からの救出訓練の実施について

令和元年東日本台風災害から 6 年を迎えるにあたり、大規模な土砂災害が発生したとの想定で、民間機関（重機）と消防機関が連携し、要救助者の救出・行方不明者搜索訓練を実施します。

1 日 時

令和 7 年 10 月 10（金）午前 9 時から午前 11 時 30 分まで
（大規模災害が発生した場合は、訓練を中止します。）

2 場 所

藤森碎石株式会社 小田切工場敷地内（長野市大字小鍋 5827 番地）

3 訓練想定

台風が東日本に上陸、長野市では線状降水帯により災害が多数発生し、国道 406 号線を走行中の車両 2 台が土砂崩れに巻き込まれたもの

4 訓練人員 約 30 名

5 主な訓練内容

- (1) ドローンによる上空偵察訓練
- (2) 民間重機と連携した土砂埋没車両からの救出訓練
- (3) 行方不明者搜索、土砂搬出訓練
- (4) 二次災害防止のための安全監視訓練

6 その他

- (1) 訓練の実施可否については当日午前 7 時までに判断する予定です。
- (2) 取材の際は、9 日（木）17 時までに中央消防署まで連絡をいただきますようお願いします。

長野市消防局中央消防署

（署長）倉島 今朝継

（担当）小林 秀二、大日方 渡

TEL：026-237-0119

FAX：026-237-4119

E-mail：tyuo-fire@city.nagano.lg.jp